

## 高齢者叙勲

### 瑞宝双光章

浅沼康憲さん（岩井）

昭和26年長須中学校に教諭として赴任。七重中学校、内野山小学校などを経て、平成4年に七重小学校校長として退職されました。水海道市立西中学校校長在職中は、県西地区小中体育連盟ハンドボール部部长として、同校男子ハンドボール部の県大会連続優勝や南中学校を全国大会に出場させるなど、ハンドボール競技の普及と競技力向上に大きく貢献されました。七重小学校校長在職中は、岩井市教育研究会会長として、市内小中学校の学校行事の精選を図るなど、市教育の充実に尽力されました。同時に、県教育研究会学級経営研究部副部长、県西地区学級経営研究部部长として、子どもたちの豊かな心と確かな学力を育む教育の推進に大きく貢献されました。

## 春の叙勲

### 瑞宝单光章



石塚 孝さん  
(嶋戸)

昭和49年に石塚自動車商會を開業、昭和51年にクレーン貸業を開始。昭和54年に有限会社石塚重機を創業、平成2年に法人格を石塚重機株式会社に変更。平成3年より全国クレーン建設業協会茨城県支部の理事に就任され、県域業者の協力関係を高め、自他共栄の結びつきをより強固なものにするべく積極的に活動、貢献されました。

長きにわたりクレーン建設業に従事され、昭和60年開催の科学万博、パビリオン、つくばエクスプレス、圏央道利根川高架橋、坂東市新庁舎などの建設工事に携わり、インフラ整備や宅地造成といった地域の発展に貢献され、現在も同会社の会長として、建設業の振興・発展に尽力されています。

## 「アマビエ」でコロナを撃退

5月21日、登校日となった弓馬田小学校では、教職員たちによって校庭に描かれた巨大地上絵「アマビエ」や「応援メッセージ」とともに、子どもたちが記念撮影を行いました。

「アマビエ」とは、病の流行などを予言するといわれる半人半魚の妖怪で、その姿を絵に書き写して広めると、疫病が治まるという伝説があります。

同校では、子どもたちに新型コロナウイルス感染症への不安やストレスに負けず元気に過ごしてほしいと

いうエールを送るために、教職員が巨大なアマビエを描きました。また、子どもたちがコロナ収束の願いを込めて作った折鶴を昇降口に飾り、安全な学校生活の再開に向けて、意識づけを図っています。



電話では「お金を貸して」と頼んだりしないことを約束しておきましょう